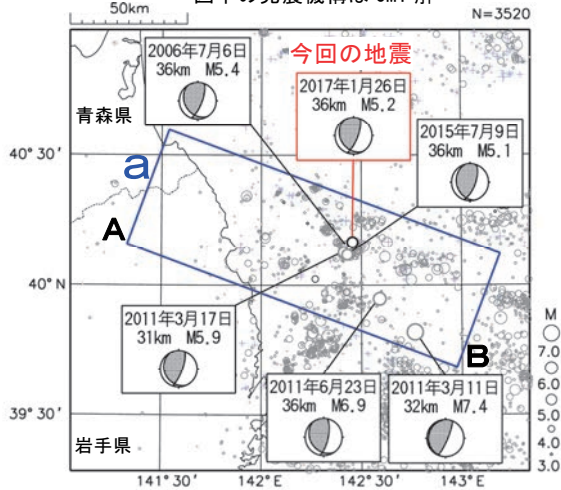
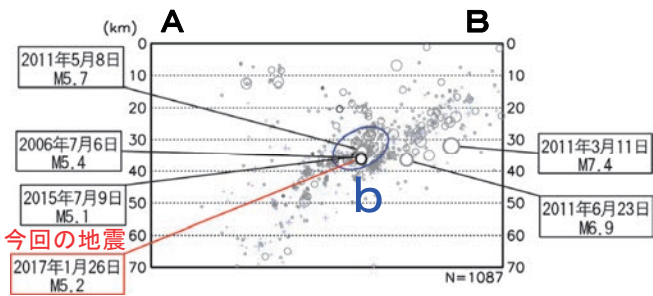


# 1 月 26 日 岩手県沖の地震

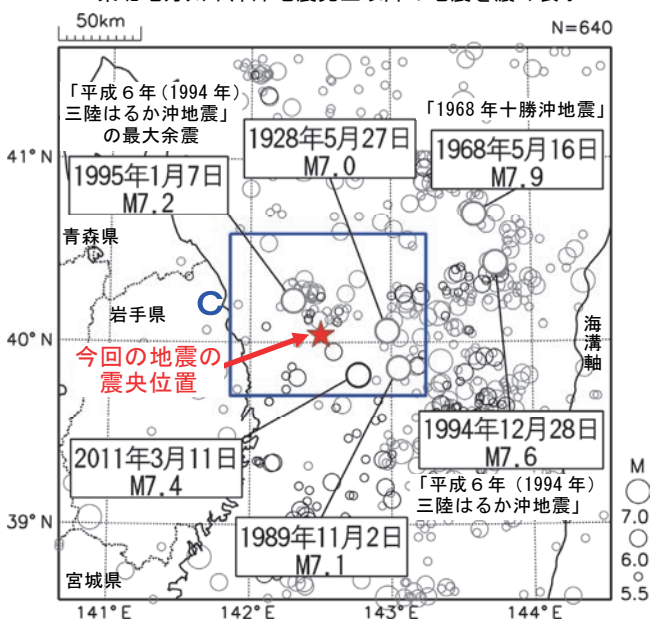
**震央分布図**  
 (1997 年 10 月 1 日～2017 年 1 月 31 日、  
 深さ 0～70km、 $M \geq 3.0$ )  
 東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+  
 東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○  
 2017 年 1 月の地震を濃い○で表示  
 図中の発震機構は CMT 解



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



**震央分布図**  
 (1923 年 1 月 1 日～2017 年 1 月 31 日、  
 深さ 0～150km、 $M \geq 5.5$ )  
 東北地方太平洋沖地震発生以降の地震を濃く表示

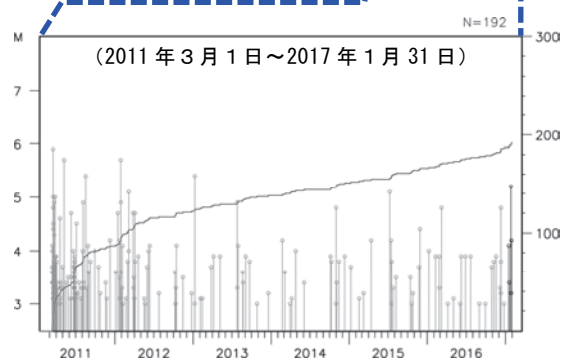
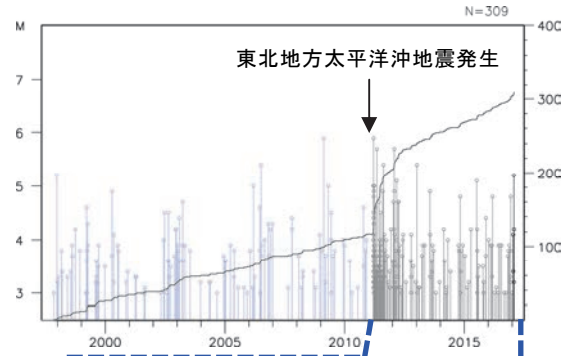


2017 年 1 月 26 日 17 時 06 分に岩手県沖の深さ 36km で M5.2 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5.0 以上の地震が時々発生しており、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動がより活発化している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1995 年 1 月 7 日に「平成 6 年 (1994 年) 三陸はるか沖地震」の最大余震 (M7.2、最大震度 5) が発生しているほか、M7.0 を超える地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

